



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: https://www.asachu-rc.jp



R.I.会長 ジェニファー・ジョーンズ

地区ガバナー 嶋村 文男

2022 - 2023 年度テーマ

クラブテーマ 「 前 進 」

クラブ会長 伊 石 佳 高

本日の例会

クラブフォーラム

今後の例会（卓話）予定

- 4 / 5 炉辺会合報告会
- 4 / 12 11日(火)移動例会（地区5クラブ合同例会）
- 4 / 19 夜間例会（予定）
- 4 / 26 29日祭日振替（昭和の日）



2023年3月29日

第1731回例会

会長 伊石佳高
幹事 立野秀一



4月結婚記念日

- 17日（15周年）桜井ご夫妻
- 21日（46周年）浜中ご夫妻
- 26日（48周年）海内ご夫妻
- 29日（39周年）上野ご夫妻

前回（3/15 1730回例会）の記録

来訪者紹介

- ◆ゲスト 2名
 - ライオン(株) 代表取締役会長 濱 逸夫 様
 - ライオン(株) 経営サポート部担当部長 伊勢雅明 様
- ◆ビジター 0名

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
45名	2名	6名	37名		100%	

※2023年5月第1例会まで、新型コロナウイルス対策ガイドラインに則り、全員出席扱いとさせていただきます。

ニコニコボックス

<伊石会長、立野幹事>

- ・本日の卓話は「人生100年時代のオーラルヘルスケア」です。ライオンの濱 逸夫会長、よろしくお願い致します。

<伊石会長、立野幹事>

- ・本日は、三クラブ合同例会です。各クラブの親睦を深め、楽しい時間を過ごしましょう。

<佐藤、関原>

- ・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。

<江連、藤掛、古谷、後上、原田、本間、宮崎、長沼、斎藤、澤野、常見、内田、渡辺>

- ・本日の卓話は「人生100年時代のオーラルヘルスケア」です。ライオンの濱 逸夫会長、よろしくお願い致します。

<土師、五十嵐、片岡、加藤、太田、大塚、高木、上原、吉沼>

- ・本日は、三クラブ合同例会です。各クラブの親睦を深め、楽しい時間を過ごしましょう。

3クラブ合同例会

■ 東京浅草ロータリークラブ・東京上野ロータリークラブ・東京浅草中央ロータリークラブ

■ 3月15日(水)

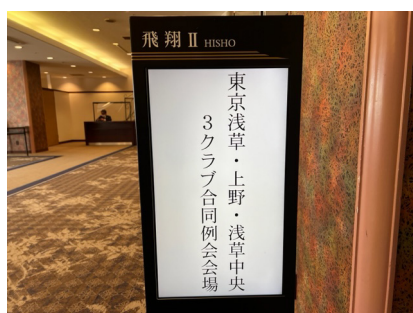
■ 浅草ビューホテル



3クラブ会長



3クラブ幹事



「人生 100 年時代のオーラルヘルスケア」



ライオン株式会社会長

濱 逸 夫 様

ライオンは本年創業 132 年を迎える企業です。これまで永らく墨田区本所に本社がありましたが、本年ここ台東区蔵前に新本社が完成いたしました。

当社は創業者小林富次郎が、石鹼やマッチの原料を取り次ぐ小林富次郎商店を神田で開業、その後、洗濯石鹼の製造販売、そして歯磨の製造販売を始め、当時歯磨のブランド名であった「ライオン」を現在の社名といたしました。その後ライオン歯磨とライオン油脂という別会社で経営を行っていましたが、1980 年に合併し現在に至っております。

現在は国内外での一般消費財事業と産業用品事業を展開しており、皆さまのご自宅にもライオンブランドと気付かず、クリニカ、システム、キレイキレイ、バファリン、ナノックス、ソフランといった様々な当社製品をお使い頂いているかと思えます。海外事業についてもアジアを中心に事業展開を進め、新たな進出国も増え、急速に拡大しています。また工業用界面活性剤や自動車のタイヤに使用される添加剤、EV 自動車の蓄電池に使用される導電性カーボンなど、様々な BtoB 事業も展開しています。

世界を取り巻く大きな事業環境変化の中で、改めて会社の存在意義を“より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する (ReDesign)” とし、一貫したパーパスドリブン経営を進めています。

同時に「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニー」を目指した中長期経営戦略フレーム「Vision2030」の中で、国内外の生活者に対して、より良い生活習慣を提供するための事業活動に力を入れています。

サステナビリティに関しても「LION Eco Challenge 2050」を設定し、2050 年をターゲットとした環境目標を設定するとともに、脱炭素社会と資源循環型社会の実現を目指し、生活者と共に作る「エコの習慣化」に国内外で挑戦しています。洗濯等における節水・節電につながる製品の提供や、環境負荷低減につながる洗剤や柔軟剤、ボディソープの「詰め替え習慣」の展開、そしてサーキュラーエコノミーの実現に向けた使用済みハブラシの回収リサイクル活動など、自社だけではなく、多くの企業や自治体、生活者との協働でサステナブル社会の実現を目指しています。

また当社は創業当時から、子供の歯科治療に特化した「児童歯科院」の設立や学校での歯科保健活動等、歯みがき習慣を定着させるための情報発信や普及活動など多岐に渡る活動に取り組んできました。特に最近では、歯周病と様々な全身疾患リスクの関係性についても多くの医学的データが報告されており、具合が悪くなってから治療するのではなく、毎日のオーラルケア習慣により健康リスクを最小限にする予防的な“オーラルヘルスケア”の重要性が増しています。歯科医院で受けるプロフェッショナルケアとそれぞれのお口の状況に合わせたセルフケアを推進する予防歯科習慣を進化させることで、健康寿命の延伸に寄与したいと思えます。歯科医院や企業・自治体・地域社会など様々な外部パートナーとも連携して、新たなオーラルヘルスケアの習慣化に積極的に取り組んで参ります。